

患者の皆様、ご家族の皆様へ

2025年3月26日

食道・胃腸外科

食道・胃腸外科では、口腔内環境と悪性腫瘍との関連を解明する研究を行っており、以下に示す方の診療情報等を、本文書の公開日以降に利用させていただきます。研究内容の詳細を知りたい方、研究に情報を利用して欲しくない方は、末尾の相談窓口にご連絡ください。

本文書の対象となる方

2000年1月1日から2024年7月30日までの間に食道・胃腸外科で消化管悪性腫瘍の診断となり、治療を受けた方

1. 研究課題名

「口腔内環境とオーラルフレイルを対象とした消化管悪性腫瘍に対する治療効果向上への探索」

か

2. 研究期間

2024年承認日～2027年3月31日

この研究は、千葉大学医学部附属病院観察研究倫理審査委員会の承認を受け、病院長の許可を受けて実施するものです。

3. 研究の目的・方法

●「消化管悪性腫瘍の診断や、各種治療（手術、化学療法、放射線治療など）の効果を、口腔内環境と全身状態から得られる情報を利用して評価および予測することを目的します。」

●研究の方法

2000年01月01日から2024年7月30日まで食道・胃腸外科で消化管悪性腫瘍の診断を受け、治療を受けた方に対し2024年8月20日までのカルテ情報を収集し解析を行う予定です。

収集する情報は診療上行った身体測定情報、採血検査結果、画像情報、手術情報、病理診断結果、歯科口腔内所見で、過去の情報を解析した上で、今回の研究の妥当性を検討さ

せていただきます。

4. 研究に用いる試料・情報の種類

通常診療上カルテ情報として

患者背景：生年月、性別、入院・外来の別、身長、体重、合併症、既往歴、現病歴、血液検査、尿検査、口腔内所見、CT 検査、MRI 検査、PET 検査、上部内視鏡検査、下部内視鏡検査、超音波内視鏡検査、治療の種類、放射線治療、抗がん剤治療、手術治療、臨床病理学的所見。

5. 研究組織（試料・情報を利用する者の範囲）

【研究機関名及び本学の研究責任者名】

研究機関：千葉大学医学部附属病院

研究責任者：食道・胃腸外科 講師 松原 久裕

6. 個人情報の取り扱いについて

本研究で得られた情報は、氏名等の個人を特定するような情報を削除し、どなたのものかわからないように加工して、千葉大学医学部附属病院食道胃腸外科において厳重に管理します。研究結果を学術雑誌や学会で発表することがありますが、個人が特定されない形で行われます。

本研究についてご希望があれば、他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で、研究計画書及び研究の方法に関する資料を入手又は閲覧することができますので、相談窓口までお申し出ください。個人情報の開示に係る手続きの詳細については、千葉大学のホームページをご参照ください。

(URL : <http://www.chiba-u.ac.jp/general/disclosure/security/privacy.html>)

7. 研究に関する相談窓口について

研究に情報を利用して欲しくない場合には、研究対象とせず、原則として研究結果の発表前であれば情報の削除などの対応をしますので、下記の窓口までお申し出ください。情報の利用をご了承いただけない場合でも不利益が生じることはありません。

その他本研究に関するご質問、ご相談等は、下記の窓口にご遠慮なくお申し出ください。

相談窓口

〒260-8677

千葉県千葉市中央区亥鼻1-8-1

千葉大学医学部附属病院（病院長：大鳥 精司）

食道・胃腸外科 医員 牧山展士

043（222）7171 内線5294